

## ウサヒ冠雪 「朝日町豪雪対策本部編 2」

### ウサヒ冠雪 「朝日町豪雪対策本部編 2」

前回までのあらすじ

朝日町ならではの個性的なスポットを紹介する「桃色ウサヒのあさひまち探検」。

記念すべき第1回は朝日町豪雪対策本部となりました。



豪雪対策本部

しかし、対策本部はいつもの見慣れた役場でした



毎朝の見慣れた風景

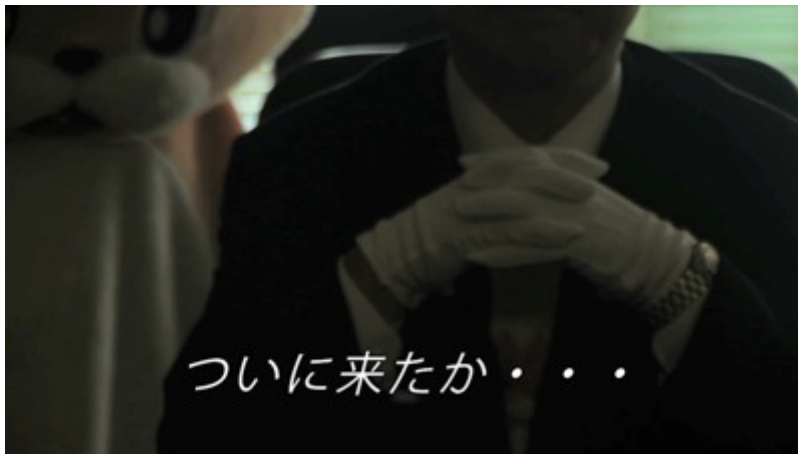
そこでは、いったいどんなお仕事がされているのか、ウサビは調査を開始。



豪雪対策本部事務局の大谷さんにインタビュー

現在わかったのは

- 1、豪雪対策本部は各市町村で雪が沢山降ったときに臨時に立てられる部署。
- 2、主に町の雪害に関する各課や町民の意見を聞く窓口。
- 3、集めた意見や情報をもとに、役場の各所や、企業、町民との連携をとりもつ司令室的な役割。
- 4、本部長は町長がやっている。



豪雪対策本部長(本人出演)・・・ふるさとCMにも登場します

さて、ここからが本編

ウサビ「なるほど、豪雪対策本部は、窓口であって、

実際は町のあらゆる機関が連携して雪害に対応しているわけですね。」

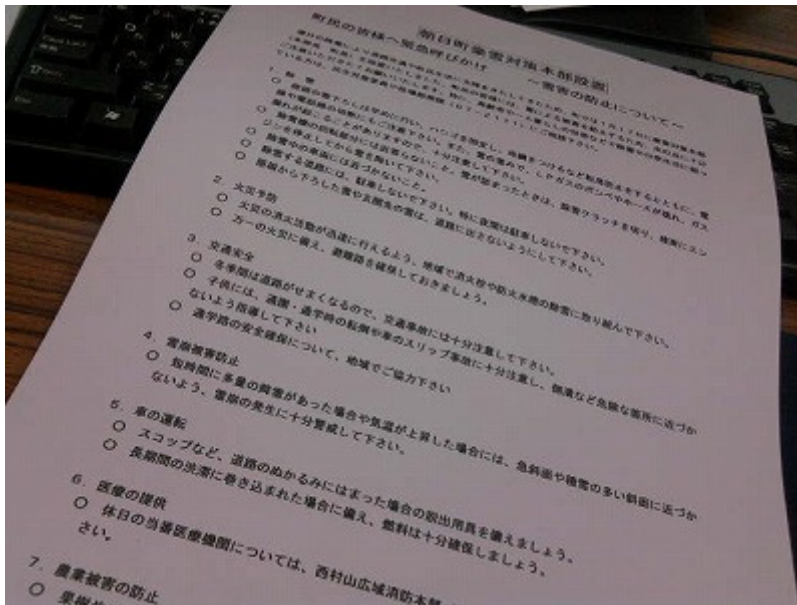


たまにはまじめなコメントとかもしてみる

大谷さん「そういうことですね。さらにいうと、町の機関の連携だけでなく、町民のみなさんとの連携も大切です。」

ウサビ「というと??」

ここで1枚のプリントが登場



このプリントは見たことある方も多いいはず。

大谷さん 「これは、豪雪対策本部が作成し、町民に配布した雪害防止のための呼びかけです。」

中の人 「あ、うちにも入ってましたよ。」

大谷さん 「家のまわりの雪の片づけは、それぞれお家の方でやっていただくわけですから、

町民のみなさんとの連携もとっても大切なんです。

このプリントには、雪片づけの注意点、医療や火災の際の対応、

相談窓口への連絡先などが載っています。」

ウサヒ 「豪雪対策マニュアルってわけですね。」





なるほどねって感じの反応

大谷さん 「雪国での生活にはどうしても雪害の危険は伴ってしまうので、

みんなで注意し、対策をしていく。豪雪対策本部はそのまとめ役だともってください。」

ウサビ 「ひとりひとりの心がけが大事なんですね。」

大谷さん 「そうですね。大きい道路は重機(雪かきのための大型機械)でなんとかできますが、

雪害の現場はそれだけではないですからね。」

軒下、用水路など、危険な場所はたくさんです。

大谷さん 「ちなみに、雪かきをしている大型機械のことは知っていますか。」

ウサビ 「除雪ドーザー、グレーダー、ロータリー除雪車などのことですね！！」

働く車に対する情熱的な知識

各重機の紹介はこちらを参照「河川と道路で働く車」 < 酒田河川国道事務所ホームページ >

<http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/road/kuruma/index.html>

(デスクトップ壁紙ももらえる重機ファンにはうれしいページ)

大谷さん「朝日町には 15 機以上配備されているんですが、なんとアレ 1 台を、1 日中稼働させると、

軽油 200 リットル使うことがあるんですよ。」

ウサヒ「すごい！そんなに??」

大谷さん「1 日中ずっと動かし続けることは稀ですが、1 回の出動の合計で、

1000 リットル以上の軽油を使うことはさらにあります。」

ウサヒ「いやぁ、びっくりです。」

大谷さん「こういったトリビア的なものを入れた方が、ホームページとしてはおいしいですもんね。」

中の人「この企画に対する大谷さんの理解とサービス精神の方にびっくりですよ。」

これが脚色なしで成立するところが朝日町のすごいところ。(トリビアとは雑学的な事柄や知識のこと)

大谷さん「ぜひ、雪かきの重機を操縦している除雪隊の方にもインタビューに行ってみてください。」

おもしろい話がたくさん聞けるとおもいますよ。」

ウサヒ「了解しました。では、最後になにか一言！」

大谷さん「そうですねえ。私は防災係なので、土砂災害や水害などいろいろな災害とつきあっています。

見た感じに被害の大きいそれらの災害に対して、雪は私たちにとってどうしても身近な存在すぎて、

どうしても、その危険意識が薄れがちです。

身近であるからこそ、常日頃注意をして雪とつきあってもらえるよう、豪雪対策本部ではプリント配布をはじめ

様々な場面で雪害防止を呼びかけていきたいと思います。」

ウサヒ「雪とうまくつきあいながら、朝日町の冬を楽しんでいきたいね。」

大谷さん「この景色を作ってくれているのも、まぎれもなく雪の力ですからね。」

中の人「どうもありがとうございました。」

桃色ウサヒの朝日町探検

「豪雪対策本部編」はこれで終了です。

取材先のリクエストは随時募集中です。下のコメント欄からご応募ください。